



照井 文雄 議員
(清風会)

一括質問
方式

釜石道遠野IC付近への サービスエリアの設置は

問 道の駅「風の丘」を移設し、釜石道のSAの機能を持つ道の駅にすべきと思うが当市の考えは。

答 昨年釜石道宮守IC開通に伴い、人や物の流れが大きく変わった。平成27年度には遠野IC開通によって道の駅「風の丘」の入込

数や売上等への影響も懸念されることからプロジェクトチームを設置し機能充実を図り、遠野IC付近への移設については、今後の道の駅の有り様を検討するひとつの選択肢と考えられるので、可能性についても議論をしていく。

SL 停車場 プロジェクトとは

問 本年12月から始まるSL運行に合わせた土産品やグッズの開発等について、経済効果の拡大に努めて欲しい。SL停車場プロジェクトの役割、取り組みとは何か。

答 このプロジェクトは官民で推進するため、市長が本部長となり、観光協会、商工会、遠野駅、ふるさと公社、遠野・みやもりの両商業開発、道の駅「風の丘・みやもり」等11団体、副市長、関係部長5名、計18名で構成されている。3つの部会を設置して、当市の観光振興、中心市街地の活性化、宮守町の地域振興等につなげる。

防災センターの未来型とは何か

問 災害時の取り組みや対応の説明だけでなく、防災用品の展示や当市の取り組み、防災セミナー等を行う「未来型」の防災センターにするべきと思うが当市の考えは。

答 市民の生命を守るための防災知識、技術の習得ができる教育と人材育成の場、災害情報提供のネットワーク等、いろいろな機能を併せ持った広域連携拠点として新たな活用を図り、他機関とも連携し、災害に強い安心安全な地域づくりの拠点を進める。



田園風景の中を走るSL